

ESG 投資指数「FTSE Blossom Japan Index」に採用

昭和電工株式会社（社長：森川 宏平）は、このたび、FTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄に採用されました。

FTSE Blossom Japan Indexは、FTSE Russell*が新たに立ち上げたインデックスで、国際的なESG基準である環境・社会・ガバナンスの観点においてパフォーマンスが優れた日本企業を評価するものです。本インデックスは、業種の偏りを最小限に抑えるため、親指標であるFTSE Japan Indexに対し業種ニュートラルとなるよう設計されています。ESG評価に基づき、環境・社会・ガバナンスに関する多様な基準を満たしている企業により構成されています。

なお、当社はモーニングスター社が運営するSRI（社会的責任投資）ファンド「モーニングスター社会的責任投資株価指数（MS-SRI）」にも4年連続、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント（SNAM）が運用する「SNAMサステナビリティ・インデックス」には6年連続で選定されています。

昭和電工グループでは、CSR（企業の社会的責任）を当社グループの経営の根幹をなすものと考えております。環境へ配慮した事業活動、お客様や社会からのニーズに応える製品・技術・サービスの提供、コーポレート・ガバナンス体制やコンプライアンス体制、ダイバーシティ経営の推進などを通じ、今後もあらゆるステークホルダーに貢献する「社会貢献企業」の実現を目指し、様々な活動に積極的に取り組んでまいります。

以上

* FTSE Russell（フィッチャー・ラッセル）…ロンドン証券取引所グループに所属する、世界的なインデックスプロバイダー

